

## 私たちが前提にしていること

「不登校」をどう捉えるかということについては、教育機会確保法（2016 年）が明白な位置づけを行っています。子どもの権利条約をうけ、子どもの権利保障を具現化するべく制定された同法では、「不登校」を個人モデルではなく社会モデルで理解し、その問題を「当人が学校に行かない／行けないこと」ではなく、（学校に行かないことにした）当人に学校以外の教育機会が社会的に保障されていないことにあると捉えています。

ゆえに、政府や社会は、多様な教育機会をつくりだし、すべての子どもにそうした選択肢へのアクセスを保障しなくてはなりません。すでに本県においても、学校外の居場所や学びの場づくりのとりくみが当事者や支援者らによって四半世紀以上にわたり各地で展開されてきました。私たちはこの動きをさらに先に進め、すべての子どもが自由に学ぶ権利を等しく保障される社会をこの山形県で実現していかなければならないと考えています。

## （参照）不登校児童生徒等への支援についての法律「教育機会確保法」って何？ 8つのポイント

### 1. よい学校づくり

学校は一人一人が社会で生きる基礎を養い、国家・社会を支えるために必要な基本的な資質を養うことを目的としており、よりよい学校づくりを行うことを目指します。

また、すべての子供たちが安心して学校生活を送れるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに相談しやすく、いじめ、暴力行為、体罰等を許さない学校づくりが重要です。

### 2. 不登校は問題行動ではありません

不登校は誰にでも起こり得ることであり、不登校というだけで問題行動であると受け取られないように配慮をします。

### 3. 社会的自立の尊重

学校に登校するという結果のみを目標とせず、子供たちが自分の進路を主体的に考えられるようにすることを後押しします。

### 4. 民間連携

子供たちや保護者の意思を大切にしながら民間機関等とも連携して支援します。

### 5. 学校以外の学びの場も整備

自分のクラス以外の場所でも安心して学べるように学びの場を整備します。

### 6. 一人一人に合った支援

不登校の子供を支援する際は、本人の意思を十分に尊重し、子供によっては休養が必要なことがあることにも配慮しつつ一人一人に合った支援を行います。その際、学業の遅れや進路選択上の課題等があることに留意しつつ、適切な支援を行う必要があります。

### 7. 夜間中学を全国に設置します

夜間中学における就学の機会の提供ができるように、夜間中学の設置促進を図ります。

### 8. 様々な方が学べる環境を

義務教育未修了者、不登校等によって実質的に義務教育を十分に受けられないまま中学校等を卒業した方等様々な方が学べるよう、夜間中学の充実を図ります。

（参照：文部科学省「不登校児童生徒等への支援についての法律「教育機会確保法」って何？」  
[https://www.mext.go.jp/content/20231018\\_mxt\\_syoto02\\_000021384\\_0010.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20231018_mxt_syoto02_000021384_0010.pdf)）

\*QRコードから全文をご覧いただけます。



9/13 ② 14:00-17:00

庄内集会 古今 cocon（鶴岡市）

佐藤 恵さん（明日のとびろ）

波邊 敦さん（KIDS DOME SORAI）

10/4 ② 14:00-17:00

最上集会 une（最上町）

Fred Lauer さん（Kamui Kids）

高橋 扶紀さん（セラピーファームめぐたま）

11/29 ② 14:00-17:00

置賜集会 旧長井小学校第一校舎（長井市）

白石 祥和さん（認定 NPO 法人 With 優）

横地 萌園さん（みちくさクラブ）

1/31 ② 14:00-17:00

村山集会 さくらんぼタントクルセンター（東根市）

樋口 愛子さん（NPO 法人クローバーの会@やまがた）

村山 恵子さん（NPO 法人クリエイトひがしね）

前半 ゲスト2人とパネルトーク

後半 参加者もいっしょに、てつがくカフェ



やまがた社会貢献基金  
Yamagata Social Contribution Fund

各回、参加無料、定員は30人です（先着順）  
参加ご希望の方は、こちらの QR コードからお申し込みください

担当 / 滝口克典 E-mail/ [takiguchika@gmail.com](mailto:takiguchika@gmail.com) Tel/ 080-1836-1981  
主催 / よりみち文庫

「不登校」を考える

対話キャラバン in やまがた



この事業は、イオン・さくらんぼ WAON 様からの寄附を活用した、やまがた社会貢献基金協働助成事業の助成を受けて実施しています